

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

LASIK 後の白内障手術における Barret trueK 式の精度の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

他院にて LASIK 手術を受け、2023 年 1 月から 2026 年 5 月までに昭和医科大学江東豊洲病院眼科で白内障手術を行った患者さん。

2. 研究目的・方法

LASIK では角膜を削るため、LASIK を受けていない患者さんに比べて白内障手術の際に入れる眼内レンズの度数計算が難しいが、Barret true K 式を用いると比較的うまくいくといわれてきた。それが本当に正しいのか、他により良い式はあるのかを探るために、当院で行った LASIK 後の白内障手術の患者さん達の術前の屈折値の狙いと術後の屈折値を比較し、どの式が最も適切かを検討した。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2031 年 7 月 7 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、どちらの眼か、眼軸長、挿入眼内レンズ度数と種類、目標屈折値、術前術後の視力、術前術後の屈折値、観察期間

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和医科大学江東豊洲病院 氏名 石橋 慧一

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学江東豊洲病院 氏名：石橋 慧一

住所：東京都江東区豊洲5丁目－1－38 電話番号：03－6204－6361